



2021年11月26日

各位

会社名 恵和株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 長村 恵 氏  
 (コード番号: 4251 東証市場第一部)  
 問い合わせ先 取締役執行役員 管理本部 本部長 代理  
 兼 財務部長 吉岡 佑樹  
 TEL. 03-5643-3783

### 通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年8月13日に公表いたしました2021年12月期通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,886	百万円 2,008	百万円 2,141	百万円 1,464	円 銭 166.32
今回修正予想 (B)	18,150	2,938	3,142	2,155	243.12
増減額 (B - A)	2,263	930	1,000	690	—
増減率 (%)	14.2	46.3	46.7	47.1	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	14,735	1,102	996	740	93.41

(注) 本日発表の「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」に伴い、発行済株式数の増加が見込まれます。今回修正予想の1株当たり当期純利益は、公募による新株式発行分(700,000株)を含めた期中平均株式数(予定)により算出しております。なお、当該株式数には、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当による新株式発行分(最大120,000株)は含まれておりません。

#### (通期連結業績予想の修正の理由)

通期の連結業績予想につきましては、原燃料価格や為替相場の動向に加え中国における電力の供給制限等による影響を勘案し据え置いておりましたが、これら要因の直近における動向及び経過期間における業績を踏まえた結果、当第4四半期連結会計期間におきましても、売上高は、当第3四半期連結累計期間同様に堅調な推移が見込まれることに加え、直下型ミニLED液晶ディスプレイ用の複合拡散板(オパスキ™)及び光拡散フィルム(オパルス®)の販売増加が見込まれること、また、現在の為替相場が今後も継続する想定としたことから、前回予想を上回る見込みです。

これに伴い、損益については、利益率の高い製品分野の販売比率の上昇が見込まれること等から、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見込みです。なお、機能製品事業の生産拠点移転統合費用として、撤去費用等を織り込んでおります。また、第4四半期の為替レートの前提は、1US\$ = 110円としております。

2. 2021年12月期配当予想の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		15円00銭 (普通配当10円00銭) (特別配当5円00銭)	15円00銭 (普通配当10円00銭) (特別配当5円00銭)
今回修正予想		25円00銭 (普通配当10円00銭) (特別配当15円00銭)	25円00銭 (普通配当10円00銭) (特別配当15円00銭)
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2020年12月期)	0円00銭	13円50銭 (普通配当10円00銭) (記念配当3円50銭)	13円50銭 (普通配当10円00銭) (記念配当3円50銭)

(配当予想の修正の理由)

当社は、企業価値を継続的に拡大し、株主への利益還元を行うことを重要な経営課題と認識しており、必要な内部留保を確保しつつ、経営成績及び財務状態を勘案した上で、利益配当を実施していくことを基本方針としております。

上記方針に基づき、2021年12月期の期末配当予想につきましては、通期業績予想の修正を鑑み、前回予想の15円00銭（普通配当10円00銭、特別配当5円00銭）に特別配当として10円00銭を加え、25円00銭（普通配当10円00銭、特別配当15円00銭）に修正させていただくことといたしました。

※ 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上